

長さ分野におけるJCSSに関する取組み 「認定取得のノウハウと活用事例」

技術開発支援

実証試験技術グループ 三浦 由佳
 TEL 03-5530-2193

特徴

都産技研では、ISO/IEC 17025に基づいた品質システムを構築し、それにのっただけの依頼試験業務を運営しています。長さ分野では、日本で唯一、**三次元座標測定機を参照標準としたJCSSを取得**するなど、オリジナルの技術を保有しています。

● JCSS(計量法校正事業者登録制度)概要

JCSSとは、計量法標準供給制度と校正事業者認定制度からなる制度です。都産技研は、JCSS認定事業者であり、お客さまの計測器の校正を実施し、ILAC MRA付きJCSS認定シンボルの入った校正証明書を発行することができます。

● 都産技研におけるJCSS関連の取組み

中小企業の製品・技術開発、新事業展開を支える技術支援として、2015年度までに全14種類を取得しています。

都産技研でJCSS対応している一般計測機器(長さ)

一次元寸法測定器	ノギス、マイクロメータ、ダイヤルゲージ、てこ式ダイヤルゲージ、シリンダゲージ、デプスゲージ、ハイトゲージ、ダイヤルゲージ校正器、伸び計校正器、ブロックゲージ (都産技研オリジナル) 各種長さ測定用校正器で測定面が平面であるもの、リングゲージ、プラグゲージ
形状測定器	(都産技研オリジナル) 座標測定器用ゲージ

JCSS認定取得を考えている企業さまへ

お客さまの製品、JCSS校正していますか？

- 製造している計測器がJCSS対象機器の場合
- 製造している計測器がJCSS対象機器以外の場合

➡ いずれの場合も、都産技研がお客さまの工場に伺い認定取得を支援します。

JCSSで海外展開を考えている企業さまへ

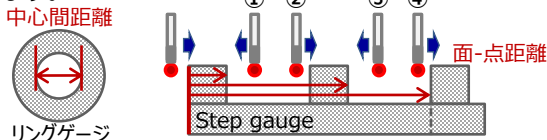
お手持ちの計測器、JCSS校正していますか？

- IATF 16949に認証登録している企業との取引では、生産に使用する計測器に、国家計量標準にトレーサブルなJCSS校正が必要とされます。

➡ 都産技研では、さまざまな計測器のJCSSロゴ付きの校正証明書(英文可)を発行できます。

従来技術に比べての優位性

- 「日本で唯一」座標測定機を参照標準としたJCSSを取得しています。



今後の展開

- JCSSで「平面度」「直径」「真球(円)度」に不確かさをつけられるようになります。(2022年度認定取得予定)
- お客さまの工場に直接伺い、JCSSに関するコンサルタントを行います。(オーダーメイド型技術支援)

研究成果に関する文献・資料

- Y.Miura, et al.: Comparative evaluation of estimation of hole plate measurement uncertainty via Monte Carlo simulation, Precision Engineering, 56, 2019, 496-505
- Y.Miura, et al.: Comparative evaluation of estimation of step gauge measurement uncertainty via Monte Carlo simulation, Precision Engineering, 55, 2019, 390-396
- [TIRI NEWS 2021年6月号](#)

研究員からのひとこと

JCSSを活用することで、自社製品の品質保証や貿易促進に役立ちます。JCSS認定取得を検討中、または、活用方法が分からない企業さまのお問い合わせをお待ちしています。